

# 「指宿小学校の棒踊り伝承活動の取組」

## 1 学校名

指宿市立指宿小学校

## 2 学年・人数

5・6年生（計93人）

## 3 日時・場所

### (1) 練習の日時・場所

令和4年9月～10月 指宿小学校（授業の一環として保存会が指導）

### (2) 発表の日時・場所

令和4年10月2日（日） 指宿小学校（運動会）

## 4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能，伝統行事や史跡について

### (1) 名称

棒踊り（ぼうおどり）

### (2) 由来

指宿小学校で伝承活動がされているのは，校区の田之畑地区に伝わる「田之畑棒踊り」である。田之畑棒踊りは，島津吉弘が文禄・慶長の役で活躍したことを祝い踊られたものが，今に伝わったものである。

### (3) 構成等

踊り手は12人で構成され，6尺棒と3尺棒をもち前後の列を入れ替えながら棒を打ち合う。1番・2番・4番は6人1組，3番は4人一組で踊られる。威勢のよい掛け声とともに跳ねる動作もあり，軽快さや力強さ，勇ましさが印象的である。新築祝や結婚式などのお祝い事などのお祝い事でも披露するめでたい踊りとして，地域で親しまれている。

## 5 保存会や地域との連携の具体

保存会によれば，小学校での伝承活動の取組は，40年ほど前から続けている。指宿小学校で運動会で披露するにあたり，保存会の会員が指導にあっている。

## 6 文化財伝承・活用の取組を工夫した点

運動会に向け，5・6年生の授業の一環として棒踊りの練習を行っている点。学校で8月に練習計画を作成し，保存会の方に来校していただく形をとっている。

## 7 取組の様子（練習状況，発表の場等）



指導風景（令和4年）



運動会での発表の様子（令和3年）

## 8 参加児童・保護者・保存会・教職員等の感想・意見

### (1) 【保存会】

- ・ 児童には、踊った後に互いに「よかったね」、「きれいだったね」と言えるような踊りにしよう、と伝えている。
- ・ 「小学校の頃に踊りました」という若者に会うこともあり嬉しい。
- ・ 親の代から受け継いだ棒踊りを、自分が踊り、そして子供たちの代が踊っている。棒踊りは地区の誇りであり、宝である。小学校での伝承活動を通して、今後も世代を超えて棒踊りが保存・継承されていくことが期待される。

### (2) 【児童】

- ・ 最初は難しいと思っていたが、練習するうちに慣れてきた。将来的に引き継いでいけるようになれるといいなと思った。
- ・ 棒を打ち合わせたときに、音が「カン」と鳴るのがきれい。
- ・ 練習し、みんなと息が揃うと嬉しい。
- ・ 伝統が無くならないように、自分たちが後輩たちに教えていき、地域に伝わる棒踊りを守り伝えていきたい。